

塚原

No. 95 号

令和5年10月14日

だより

◇特集号◇
 ◇敬老会（写真）
 ◇バスハイキング
 ◇防災訓練

△ 行事紹介 ▽

今年度の敬老会を紹介しします。

九月二十四日（日）、75歳以上の対象者570人の内、164人の出席がありました。

長堀地域振興会長が「これからも食事を楽しみに、体を動かして長生きして下さい。」と挨拶。米寿者22人の内、出席した9人に夏野市長からの「お祝状」が届き、代理人から贈呈を行い、振興会からは、一人ひとりに長寿を祝い、花束を贈呈しました。

出席者の中では、久しぶりに見る顔もあり、お互いに元気な姿を確認し合う光景が多く見受けられました。

今年度の特色として、ご夫婦での参加が多く見受けられました。

「アトラクション第一部」として式典前に、保育園児15名が「忍たま音頭」の歌に合わせて、とても元気よく深瀬とした遊戯を披露してくれました。塚原小学校児童は、日頃からの「じいちゃん、ばあちゃん、ひいばあちゃん」に感謝の気持ちを込めた作文を披露してくれました。



「アトラクションの第二部」では、二年連続の全国大会に出場が決まった、新湊南部中学校吹奏楽部員による演奏、特に全国大会で演奏する曲を披露してほしいと振興会から無理難題を申し入れました。一週間後に全国大会を迎える中、会場面積の関係で演奏に使用する楽器も違ったそうですが、その中で日頃から地域の方々を支えられているとの強い気持ちから、実施した

ものです。

演奏曲

一、全国大会の演奏曲

・課題曲マーチ「風薫る五月に」

・自由曲「ソウの足」

・1984年チェルノブイリ原発による

二、皆さんがご存じの演歌メドレー

北国の春等

・「チグハグ」タンバリンダンス

も交えて

全4曲を披露。



吹奏楽部コンクール結果

十月一日 中部日本吹奏楽部コンクール本大会（会場・静岡県浜松市）で見事、第一位で文部科学大臣賞及び浜松市長賞を受賞されました。
十月七日 東日本吹奏楽大会（会場・山梨県甲府市）においても、金賞を受賞されました。

バスハイキングも昨年に続き開催しました。

今年度は、八月四日 滋賀県彦根城（国宝5城のひとつ）・長浜黒壁スクエアのハイキングを68名（昨年度より10名増）の参加で行いました。

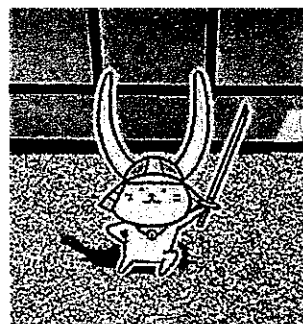
当日は、当市も滋賀県も猛暑日でありましたが、参加者は自分の体力に合わせた行動で城内・外を約一時間半、自由にグループで行動をしました。

昼食は、長浜特産の夏季限定膳（鯖ソーマンと特産品を多く使用した副菜）を美味しく食べている姿は、満足感からの無言と微笑む顔がありました。

長浜でも自由にグループで散策等々を実施しました。

観光バスは感染防止対策が施されていることと参加者自身も密とならないように配慮して、実施しました。

参加者は、塚原の人だから・コロナウイルス注射を受けている人だからとの声が所々で聞こえてきました。



防災訓練

当地区では、3年ごとに実施しているものですが、昨年はまだコロナウイルス感染症が多発しており中止とし、今年度の実施となりました。

猛暑日が続いた中での防災訓練について、開催日の前日に緊急自治会長会議を開き、「連々々日の猛暑日が続いているので、実施内容を大幅に短縮する」ことに決めて、実施しました。

市消防本部の協力で、所有する車両の中から大型化学高所放水車を披露してもらいました。石油コンビナート地域における防災を主目的に配備されたもので、油タンク火災が発生した時に、高所から泡で消火活動を行うものです。

近年、災害現場でいち早く状況確認するためにドローンを使っています。今回、100m上空からの映像（災害時の映像）を披露してもらいました。また、地震を体験する起震車で希望者に、強い揺れを体験してもらいました。



（全員集合）



（防災指導士の指導）



（煙体験）



（簡易ベッド）



（大型化学高所放水車）



（災害パネル展示）



（地震体験）

発行 塚原だより編集委員会
（射水市塚原コミュニティセンター）
〒934-0052 射水市松木761番地
TEL 0766-82-8463
FAX 0766-82-8463

作品募集中



塚原文化祭の作品を募集します

皆様から多数の作品を応募頂きますようお願いいたします。

開催日：令和5年11月3日（金）（文化の日）

会場：塚原コミュニティセンター

書、絵画、彫刻、竹細工、色紙、絵手紙、ちぎり絵、
折り紙、切り絵、写真、押し花、盆栽、菊、蘭、生け花、
手芸、パッチワーク等

☆ 作品の搬入は10月25日（水）～30日（月）まで

但し29日（日）除く

搬出は11月3日（金）午後3時以降